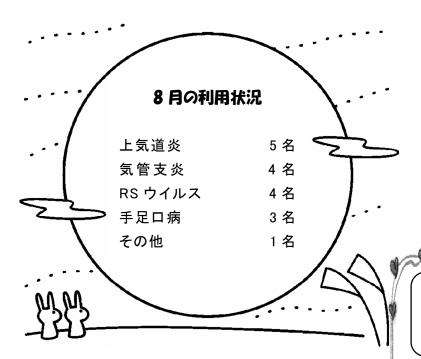


令和6年9月吉日



日中は夏と変わらない暑い日が続いていま すが、日が暮れるのが少しずつ早くなってきまし たね。子どもも大人もそろそろ夏の疲れが出て きます。いつもと違うなと感じたら、睡眠や食事 のバランスに気を付けて、体を休ませましょう。

(E) \$6 (E

## これで安心! ちょっとしたけがのケア



元気な子どもは小さなすり傷や切り傷ができやす いもの。化膿させずに治す方法を知っておきましょう。

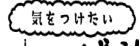
① 手当てをする大人がまず手を洗う 手から汚れがうつるのを防ぎます。

## ② 傷口を流水で洗う

流水で傷口を優しく洗い、泥や砂などを取り除き ます。とげなどが刺さっているときは、毛抜きで抜き 取ってから流水で傷を洗いましょう。

## ③ 傷口を保護する

絆創膏やガーゼなどで傷口を覆います。絆創膏は 毎日交換して傷の治り具合をチェックしましょう。 また、モイストタイプ(ハイドロコロイド素材)の絆創 膏は、2歳以下の子どもには使えません。使用上の 注意を守りましょう。また、とげが抜けない、傷がな かなか治らないときは早めに受診しましょう。



**★.◆.◆ 感染症** 



## マイコプラズマ肺炎

ゆっくりと進行するので、診断がつきにくい 感染症です。比較的元気なのにいつまでも咳 が続くのが特徴。飛沫によって周囲に感染しま す。多くは軽症で風邪と区別がつきにくく、5歳 未満では感染に気付かずに治ることもありま すが、まれに入院したり重症化することも。眠 れない、食べられないほど咳がひどい場合は 要注意です。













